

WING NEWS



Honda **FLYING CLUB**
Honda **FLYING SCHOOL**

226

2015
JAN.

謹賀新年

ホンダフライングクラブ

会長 濱尾 豊

クラブ員の皆様には清々しい新年をお迎えしたこととお喜びを申し上げます。今年もクラブ員一同安全運航に心がけ有意義な年を過ごしたいとおもいます。

昨年は本田航空様におかれましては創立 50 年を迎えられました。又当クラブも今年も創部 50 年になります。これもクラブ員皆様の長きにわたるクラブ活動の成果と本田航空様のご協力のお蔭と心から御礼申し上げます。

私が待ち望んでいたホンダジェットもいよいよ春先には引き渡しが始まり初代会長本田宗一郎氏の夢が世界中を飛び回ります。今年度のクラブ行事は総会、安全講習会、本田航空様に補助金を頂いた九州ロングナビはセスナ 3 機での大飛行、本田宗一郎杯争奪飛行競技大会、桶川地区ジュニアウイングス講習会とクラブ員大勢のご協力と担当理事の努力で盛大に行うことが出来ました。

来年度は（4 月から）クラブの全ての行事に創部 50 年の冠が付きます、クラブ員総力戦で成功させたいと思いますのでよろしくご協力お願いいたします。



「この写真は昨年 40 年ぶりに訪れた沖縄県読谷飛行場滑走路跡です」

あけましておめでとうございます。

本田航空株式会社

代表取締役社長 青波 宏一

昨年の6月に代表取締役に就任いたしました青波です。

ウイングニュースの書面をおかりして、新年のご挨拶を申し上げます。

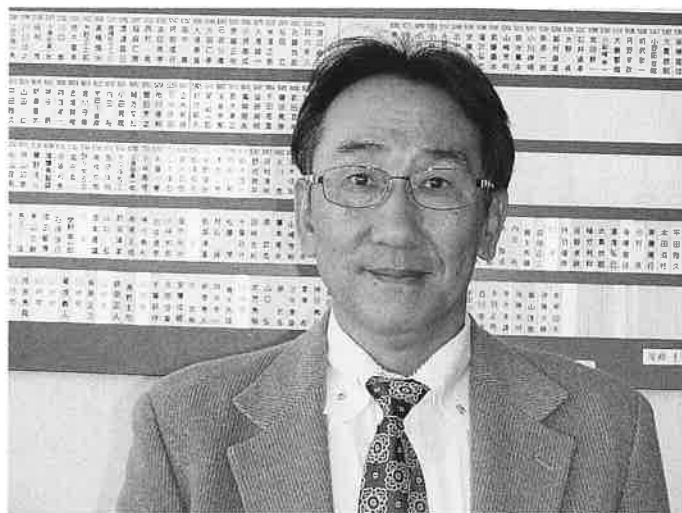
昨年を振り返りますと、消費税率の変更による消費の変動、豪雪・豪雨・火山の噴火・地震などの自然災害が多く発生し、更には年末に衆議院総選挙など非常に慌しい一年だったように感じています。

一方では、国産ジェット機MRJ・Honda-Jet・パイロット不足が大々的にマスコミに取り上げられと同時に、防災・ドクターヘリの活躍も報道され、航空機業界がTVニュースに多く取り上げられた一年でもありました。

本田航空においては、創立50周年を迎えると同時に、神戸事業所から大分事業所への移転も行い、次の50年に向けた足固めを実施してまいりました。円安による部品の高騰、飛行機燃料の全量輸入など事業にも影響する事柄も多くありましたが、皆様の御理解のもと事業運営が出来たことに感謝を申し上げます。

今年は、半世紀の歩みを基盤として更なるステップアップを目指し、着実に前進してまいる所存です。フライングクラブも発足50周年を迎えます。創始者であり初代会長が描いた「大空への夢」を今後も共に掲げて歩み続けて行きたいと考えています。

クラブ員の皆様におかれましても健康に留意し、今年がより良い一年となりますようにご祈念申し上げます。



●実地試験合格（自家用操縦士）

冲永さん、この度は自家用操縦士合格おめでとうございます。

お仕事でお忙しい合中、休みの日は常に訓練をされている姿を見て冲永さんは空を飛ぶのが本当に好きなんだなあって思っておりました。

冲永さんは訓練当初から操縦感覚がとても優れていたなので、教える方としてもとても楽しかったのを思い出します。

その甲斐あって、1年2か月くらいでのライセンス取得は流石の一言ではないでしょうか！

今後は単発計器の訓練を始めるという事なので、また新たな空の一面が見られると思います。今後ともよろしく願いいたします。

この度は本当におめでとうございます。

眞尾 教官



No.10228 冲永 晃様
平成 26年 11月 5日
JA33HA



●実地試験合格（自家用操縦士）

「本日の結果は120点での合格です！」

試験官からの言葉を頂いた時の末松さんの表情はとても印象的でした。

本当におめでとうございます。よかったですね。

本田航空50周年の期間内に何としても免許を取得する！という目標を持たれ、乗員養成の訓練生よりも飛んでいますね…と試験官に印象を与える程、訓練に集中された結果です。

試験の講評の中で、事業用操縦士レベルですと言わしめた計画性と判断力は素晴らしいかったです。

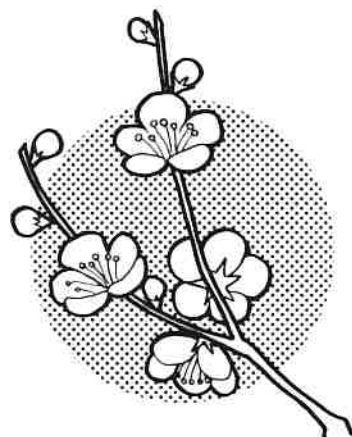
これで一つの山の頂に着きました。次の目標とする山はどこでしょうか？

(追) 日光・那須連山の山岳波の中のフライト、ずっと記憶の中にあるでしょうね。

渡辺 教官



No.10250 末松 栄一郎 様
平成26年12月15日
JA32HA



コングラッチュレーションズ

教官から
ひとこと

●ファーストソロ



No.10151 高岡 慎一郎様
平成 26 年 3 月 9 日 JA36HA

忙しい仕事の合間を縫った訓練でついに最初の難関であるソロフライトを見事に決めました。

ソロ前の審査が天候不良でなかなかソロフライトができない日が続きましたが、やっとソロに出せて教官の我々もホッとしました。次の難関はソロナビゲーションになりますので、引き続き訓練頑張ってください。

真尾 教官



No.10250 末松 栄一郎様
平成 26 年 5 月 9 日 JA71HU

First SOLO 本当におめでとうございます。

大切な方が見守る中の SOLO でしたね。とても緊張されていましたが、毎日?の訓練の成果で安全に実施できました。

パイロット人生で一生忘れることのできないのが First SOLO です。

今後、270Km SOLO ナビゲーションなど大変な課題が待っていますが、今回の First SOLO を忘れることなく初心に戻って乗り越えてください。

「Good Luck!!!」

中村 教官



No.10139 福田 亮一様
平成 26 年 5 月 14 日 JA35HA

最後の詰めのところでは技量向上を目指して、週1回、1日2回、1ヶ月の強化トレーニングを実施しました。1回ごとに確実に上達され、目標の1ヶ月後には単独飛行に出られる技量に到達、1週間風を待ちましたが5月の晴天の中見事に SOLO へ。おめでとうございます。

その後のフライトでも各教官から「着陸は安定していて安心して見ていられる」とうれしい評判を聞いています。二人三脚で頑張ったかいがありました！

小田嶋 教官



No.10244 鈴木 圭太様
平成 26 年 9 月 20 日 JA35HA

「ファーストソロおめでとうございます。」安定した着陸でした。ファーストソロは一生に1回です。この経験を忘れずに今後の270キロソロ、実地試験に向けて頑張ってください。

鈴木 教官



No.10287 山本 敬様
平成 26 年 10 月 29 日 JA34HA

「ファーストソロおめでとうございます。ご一緒するたびに実力は十分と感じておりましたが、天候に恵まれず順延となっていたところ当日も強風のため訓練時間を順延。山本さんのソロへの強い意欲が実り、風も収まってきたところで意気揚々、颯爽とフライト。強い気持ちと落ち着いたコントロールで安全確実かつ安定した着陸でした。

これからも熱意とクールを兼ね備えた山本さんらしさを存分に発揮して、一緒に頑張っていきましょう。」

土屋 教官

九州ロングナビレポート (大分→桶川 JA31HA)

5804 宮嶋洋一

皆さんこんにちは。2014夏ロングナビに初参加しました。大分→桶川を3日かけ帰投するミッションでメンバーは稲森さん高岡さんセーフティーの鈴木教官です。まずは2か月位前から予定ルートを考えました、小田嶋教官、諸先輩のアドバイスを頂き、給油地や当日キャンセル可の宿、毎日各自1時間位飛び景色も堪能できるように航空図 AIP 日本の空港 観光地図を眺め初日は大分→松山→高知→高松、翌日 高松→南紀白浜→八尾→名古屋、最終日は名古屋→静岡→大島→桶川と壮大な計画。西日本は飛行場が多く羨ましい限りですが予定を組むこともロングナビの醍醐味と実感しました。

さて初日早朝3人揃って羽田発の全日空で大分へ。降下中は積乱雲だらけで今日の移動はムリかも？と思いましたが大分で鈴木教官と合流。トップバッターは私、何とか飛べそうな雰囲気早速松山へ、名字に因み宮島経由を目論むも天候のためほぼダイレクトに四国の佐田岬経由で移動し無事到着。空港のレストランで昼食をとりながらブリーフィング、2番手は稲森さん 当初は高知に向かう予定でしたが天候のため高松に直行することに。途中雲間に見える幻想的な島々やしまなみ海道瀬戸大橋を見ながら無事高松に到着。ホテル近くでは美味しい晩酌と名物讃岐うどんも頂きました。



松山空港

二日目の朝 なんと外は雨！宿で待機しつつ雲が切れてきたところで高松空港へ赴きウェザーチェック。今日のトップバッターは高岡さん 南紀白浜までの予定です。鳴門海峡あたりに雲の列がありますが なんとか切れ目を抜かれるタイミングがある模様で出発。高度を上げたり下げたりして雲を避けると、少しでも東に行きたいという願いが通じたのか無事到着。しかし大阪・名古屋方面とも悪天候のため今日はここでステイ。最終日の明日にすべてをかけ飛行場のパーミッションの変更 AVGAS の給油 宿のキャンセル 南紀白浜でのホテル探しなど皆で分担、おかげでお盆にも関わらずチャペル付のビジネスホテルに無事宿泊。



高松



南紀白浜

更に温泉付で羽根も伸ばせました。近くの居酒屋ではここまでの無事に感謝し明日の無事帰投を願って一杯二杯。こういうハプニングもロングナビの醍醐味ですね。

最終日トップバッターは私、青空が出てきましたが紀伊半島内陸や名古屋空港は天候が悪く鳥羽・浜松経由で静岡を目指すことに。昨日名古屋に着いていたら今頃抜け出せなかったと感謝しつつ出発。海岸線に沿って飛ぶと海風が陸地にぶつかって雲になる光景が延々と続く。鳥羽の英虞湾に別れをつけ伊勢湾を渡り切ったところで浜松に針路を向ける。こちら太平洋岸からの海風で陸地は雲、どんよりとした天候のためか浜松の管制圏通過も許可して頂いた。静岡まであと少し

のところ相良港でエアライン到着待ちのホールド後に着陸。しかしタキシングが不安定でウェイトバランスがギリギリなことを痛感。昨日の一杯二杯が効いたのでしょうか？ダイエットを誓った私でした。再度 AVGAS を補給し我々も空港でランチ補給をしながらブリーフィング、予定では大島に立ち寄って桶川への帰投を考えていましたが関東の天候悪化が予想されたためダイレクトに桶川へ。2番手は稲森さん 離陸後に海岸線でエアライン待ちのホールド後 南伊豆を目指す。内陸は雲が厚く箱根は超えられない。下田で変針し海岸線に沿うと伊豆七島が綺麗に見える、伊豆高原 熱海 小田原を過ぎて厚木の管制の北を通り調布飛行場上空で最後の変針後しばらくして桶川に無事到着。スポットでは会長はじめ多くの方にお出迎えいただき大感激しました。

今回は全員とも予定通りのフライトができませんでしたが あの天候で3日間飛べたことは奇跡でロングナビでしか味わえない経験を沢山得ることができました。最後になりませんが同行の稲森さん高岡さん、アドバイス頂いた諸先輩、無事ロングナビを支えていただいた本田航空 スタッフの皆さん、延べ7日間 JA31HA とともに駆け巡り安全に帰投させていただいた鈴木教官にお礼申し上げます。ありがとうございました。

※注) 文中の写真はメンバー撮影および頂きものも借用させていただきました。



串本



伊豆白浜



「平成26年度子供航空教室」

大空に夢見る少年、少女のみなさん…ホンダエアポートに来てくれて有り難う！

…で始まる“ジュニアウイングス”も、2005年（第2回さいたま・エアポート・フェスティバル）を皮切りに今年で数える事10回…10年目に入りました。

今回は桶川市立の川田谷小学校、桶川東小学校、日出谷小学校、桶川小学校の合計54名の“航空教室”となりました。

“航空教室”とは本田航空(株)にて（一般財団）日本航空協会の「模型プロペラ飛行機」とホンダフライングクラブの「ジュニアウイングス」、そして桶川市教育委員会のコラボレーションによる“航空スポーツ教室”です。

開催日の2014年11月8日（土）は天候と気温にも恵まれ、良き飛行日和でした。普段は別々の小学校ですが、この日はAグループ：川田谷小学校、桶川東小学校の28名。Bグループ：日出谷小学校と桶川小学校の26名でペアを組みました。（4年生～6年生）まず初めに同時進行で、Aグループはその場（本田航空食堂）で模型プロペラ飛行機作りを始め、Bグループは格納庫前に移動して実機セスナ172Sの説明を受けます。各々のグループの行う内容について簡単に説明します。

Aグループでは：模型プロペラ飛行機“スカイキッズ号”を袋から出し、胴体のヒノキ棒に水平尾翼、垂直尾翼、そして主翼を接着剤にて取り付けます。接着剤を使用するので少し難しかったと思いますが、皆さんガンバッテ取り付けました。残るはプロペラと動力の“ゴム”の取り付け、そして2本の“脚”を取り付け終了です。たいへんでしたが…皆さんのプロペラは上手く回り、あとは実際に飛ばすだけとなりました。

…皆さんおもての広い“飛行場（駐車場）”で実際に飛ばしてみましょう！プロペラをいっぱい手で巻いて、さぁ飛ばしましょう。ワー飛びましたね、大空に高く上がりましたね…！

…それでは皆さん、だれが一番長い時間飛ぶかタイムトライアルを行きましょう。…このようにして最後に1位、2位、3位の順位を決めて“模型プロペラ飛行機”教室は無事に終了となりました。（昼食後はジュニアウイングス・セスナ172Sのお勉強です）

Bグループでは：少年、少女の皆さんが格納庫前に集合しました。まず初めに全員の証明写真を撮りました。そして機内では操縦桿を実際に握って貰い、右に左に倒しエルロンの説明、前に押して手前に引いてのエレベーターの説明。右足、左足に連動しているラダー（垂直尾翼）の説明。そして左右別々のメインタイヤに効くブレーキの説明。

続いてG（ガーミン）1000の飛行計器の説明です。左側画面では、対気速度計、姿勢

指示器、高度計、垂直速度指示器、コース偏差指示器（CDI）、風データ、外気温度などの説明。右側の画面では、エンジン回転計、燃料流量計、油圧計、油温計、排気ガス温度計、真空圧計、燃料計、エンジン時間、電圧計、電流計などの説明。

そして機外では主翼のエルロン、翼端ねじり下げ、左右の主翼に入れる燃料の説明、プロペラ、エレベーター、ラダーの説明。静電気を逃がすスタティックディスチャージ、飛行速度を測るピトー管、タイヤの中の空気はチッソガスなどの説明をしました。

実際に操縦桿を握り各舵を動かした喜びは大きかったと思います。これで実機セスナ172Sの説明は終了となりました。（昼食後は模型プロペラ飛行機作りのお勉強です）

昼食後はAグループとBグループの入替えとなり、同じ内容を実施し終了となりました。またジュニアウイングスを実施している間の空き時間を利用して、埼玉県防災航空センターさんの普段見る事の出来ないヘリコプターの内部を隊員の方より説明を受け、たくさん有る計器、そしてスイッチ類。普段見る事の出来ないヘリコプターの離陸、着陸を見せて頂き、みんな帽子を振って、また帽子を飛ばされながらも手を振って喜んで見えました。本当に有り難う御座いました。

終了後は（一般財団）日本航空協会とホンダフライングクラブより、各々修了証とタイムトライアルの入賞者には金、銀、銅バッチが配られ最後に全員で集合写真を撮り終了致しました。

今回ご協力頂いた桶川市教育委員会・桶川市立の各小学校の先生・（一般財団）日本航空協会・埼玉県防災航空センター・本田航空㈱スタッフ・ホンダフライングクラブ及び関係者の方々、ご協力頂きまして大変ありがとうございます御座いました。

ホンダフライングクラブ

ジュニアウイングス担当 阿波孝一



第42回本田宗一郎杯飛行競技大会

9月28日に開催された第42回本田宗一郎杯飛行競技大会は好天に恵まれ、熱戦が繰り広げられました。

阿波さんと吉田（英）さんが同点1位。同点の場合順位を決めるスポットランディングもフラップアップランディングも同点。勝負決まらず今回はお二人同点優勝となりました。おめでとうございます。

優勝 阿波さん

優勝 吉田さん

第3位 益田さん



競技終了後、皆様で記念撮影。お疲れ様でした。

《親睦会のお知らせ》

本田航空株式会社、ホンダフライングクラブ、ホンダオーナーパイロットクラブ共同開催の親睦会が下記の通り予定されています。

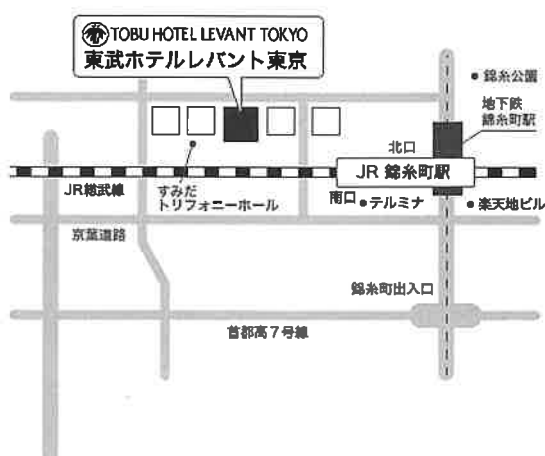
後日、メールで皆様にご案内いたしますので事務局まで出欠をお知らせ願います。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成27年3月14日（土） 17：30～ 受付開始

場所：東武ホテルレバント東京 ※昨年と同じ会場です。

会費：8,000円

【会場案内図】



《総会・安全講習会開催のお知らせ》

今年のホンダフライングクラブ定期総会及び日本航空機操縦士協会主催の安全講習会は、下記の通り開催予定です。皆様方のご参加をお願い致します。

記

- 開催日 : 平成27年4月19日（日）
- 時間 : 12：00～13：00・・・ホンダフライングクラブ定期総会
13：30～17：00・・・航空安全講習会
- 場所 : 交通教育センターレインボー埼玉2階会議室（本田航空隣接）
埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1

以上

冬季キャンペーン実施中！！！！

クラブ員、スクール生の皆様を対象に、下記3つの冬季企画を実施中です。

1. 夜間飛行、早期時間帯お得キャンペーン

日没の早いこの時期、17時30分までの夜間飛行時間はスクール、クラブとも昼間飛行料金でOKです。(17時31分以降は夜間飛行料金になります。)

期 間：2月23日までの金曜日、土曜日

参 考：埼玉日没時間 1月4日 16:40 ~ 2月23日 17:30

申込要領：通常のナイトフライトと同じです。

2. 冬ナビゲーションに行きましょう

期間限定で機体貸出しの保証時間を1日3時間から2時間へ短縮しました。宿泊を伴うナビの場合でも1日目12時出発、2日目11時まで帰着なら合計2時間保証で貸出しOKです。ルート、メンバーは自由設定なので、気心の知れたメンバー同士で朝、大島や福島に行き1日のんびりして夕方に帰りなどなど。飛行機でのプチ旅行を楽しみましょう。

※ 貸出し可能な機体数に限りがあります。

※ 保障時間以外は、機体貸出し基準に準じます。

期 間：2015年2月15日まで

参 考：宿泊を伴う教官同乗の場合、パイロット派遣料を通常一泊二日で21000円のところキャンペーン期間中は一泊二日13500円といたします。

3. 恒例、大島椿祭りツアー

大島椿祭りへ出かけましょう。今年はお得に出発時間を早めてお昼過ぎには大島に入りますのでプチ観光もできます。元町で夜祭りもあります。申し込み多数の場合、複数機出しますので大勢でワイワイ楽しいですよ。

日 程：2月7日(土) 12時 ホンダエアポート発

2月8日(日) 11時 ホンダエアポート着

予備日 2月21日(土)~2月22日(日)

申込み期間：1月20日まで

○基本、参加希望者の乗合で教官同乗になります。教官同乗の場合はパイロット派遣料をご負担いただきます。(特別冬季料金。)

○チェックアウト済みのライセンス同士でご希望と人数がそろえばPIC機もあります。貸出しの最低保証時間は2時間、その他は貸出し基準に準じます。

○着陸・停留料、宿泊費用などの旅費は各自負担となります。

キャンペーンに関するお問い合わせ・ナビのお申込みは飛行機部小田嶋までどうぞ
(不在が多いのでなるべくメールにてお願いします)

Email odashima@honda-air.com

TEL 049-299-1124

新入会員紹介

No20003	目代 英久	様	2014.05.03	入会
No05659	石田 匡昭	様	2014.06.14	入会
No20004	渡辺 修三	様	2014.06.22	入会
No20004	那須 俊一	様	2014.07.29	入会
No10096	井沢 亨	様	2014.12.06	入会
No10228	冲永 晃	様	2015.01.04	入会
No10250	末松 栄一郎	様	2015.01.04	入会

クラブ員の皆様へ



- 1 ページ目の会長のご挨拶にあるようホンダフライングクラブは今年創部 50 周年を迎えます。これもひとえに会員の皆様のご支援ご協力の賜物と思っています。今後も変わらず宜しくお願い致します。
- 事務局から皆様への情報発信・連絡はメールを使用しています。まだ全会員の半分くらいの方のアドレスしか把握できておりません。出来れば全会員のアドレスに一斉に情報発信したいと考えています。クラブ事務局のアドレスは club@honda-air.com です。まだ未登録の方は会員番号・お名前をそえてクラブアドレスへご連絡お願い致します。
- 今年の「九州ロングナビ」も桶川市の小学生を対象にした「ジュニアウイングス」も大好評でした。特にジュニアウイングスは桶川市長様をはじめ桶川市教育委員会様にご満足をいただき今年も 10 月 31 日（土）に開催することが既に決まっています。皆様方にまたお手伝いをお願いすることになると思いますが宜しくご協力お願い致します。

ウイングニュース 226号

発行者/ホンダフライングクラブ事務局

〒350-0141

埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1

本田航空株式会社内

Tel 049-299-1111(代表)

ジュニアウイングス 2014

